



若山(太閤道)ハイキングの記録

- 1 : 集合時間・場所 平成 30 年 2 月 22 日 (木) JR 京都線高槻駅改札口 10 時集合
 2 : 参加者 浅野、李三、児玉、坂根、倭、日景、中西、上條、山下、藤井、乾、大石(記)、12 名
 3 : 持ち物 弁当・水筒・防寒服・ストック等々

またもや JR 京都線のダイヤが乱れ、参加予定者の中で数名が 10 時に到着できませんでした。

3 名がバスで登山口に向い、残りの 9 名は 10 時 15 分に高槻の街歩きからハイキングスタート。

- 10 : 50 磐手橋の登山口 …… 12 名に再集合、若山の三角点まで上ります。
 11 : 35 金龍寺跡、昼食 …… 天候は曇りながらそれほど寒くなく、ゆっくりと昼食を。
 12 : 10 出発 …… 上りはあと少し、全員元気に再スタート。
 12 : 50 若山三角点 …… そうこうしている内に三角点、上りは緩やかでした。
 13 : 15 雨乞い岩に寄り道 …… ルートを逸れて、雨乞い岩に寄り道、往復 15 分程度
 13 : 30 展望所 …… 桂川、宇治川、木津川の 3 川合流、淀川に。よく分かります。
 14 : 40 若山神社 …… 下りは少し急なところも。ツブラジイの巨木が多数あり。
 15 : 30 JR 島本駅・解散 …… 無事にハイキング終了

天候もまずまずで快適な軽ハイキングでした。下りは手こずりましたが、トラブル無しで終了。

参加者の皆さま、お疲れでした。



昼食タイム



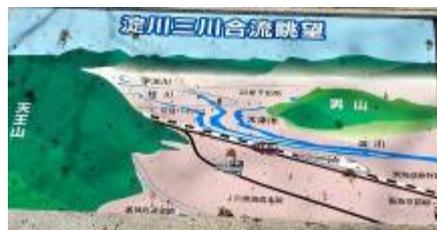
金龍寺跡の標識



雨乞い岩を横に集合写真、眺望よし



3 川合流の様子



若山神社のかんばん



珍しや、ツブラジイの板根

・太閤道の言われ

豊臣秀吉が明智光秀との山崎の合戦時に中国大返しの道として通ったと言われています。ただ、史料などには記述されていません。本隊は平地である西国街道を通り、別働隊が奇襲作戦のため太閤道を進んだのでしよう。

・ツブラジイの巨木

若山神社には、幹の周りが 2.5m を超えるツブラジイの巨木が 42 本あり、その中に幹周が 4.2m もあるものや、高さが 30m に達するものもあり、番号が振られていました。府指定天然記念物に指定されています。